

横浜市会議員（磯子区）

ふた

い

二井くみよ

市政報告 Vol.58



今月の市政トピックス

- ・ 山中市長のパワハラについて
- ・ 防災・減災のための補助金制度のご紹介



山中市長パワハラ問題

二度と起こさないために、何が起きたのかを改めて振り返る。

7月30日に公表された「横浜市長の言動にかかる第三者による調査 調査報告書」では、市長の言動について7つの事項を中心に、事実認定とパワハラ該当性の評価が行われました。

① 調査報告書で認定・評価された主な言動について

怒鳴る・感情を露わに机を叩く

睨みつける・意図的に無視する
いずれも事実を認定。
職員へのパワハラに該当。

「切腹」という発言

発言自体は認定。前人事部長のみに向けた発言かは真偽不明とする一方、たとえ市長自身に向けた発言だったとしてもパワハラに該当すると評価。

「裏切ったらこれだからな」 + 銃撃ポーズ

銃撃ポーズの事実を認定。パワハラに該当。

「ボンコツ」「ダチョウ」 「人間のクズ」など

人格否定・侮辱的な言動を認定。パワハラに該当。



動画で見る
「第三者調査報告書」

YouTube「ふたいちゃんねる」
調査報告書を法的視点も
踏まえて読み解きます



調査報告書全文
はこちら

※この他にも、緊急性のない勤務時間外の連絡の常態化、「出禁」、人事権を背景とした職員支配なども認定・評価されています。

② 調査報告書が示した重大性について

「日常的に、かつ継続して」
「決して看過できない重大なパワハラ行為」

市長のパワハラは、
職員の尊厳を傷つけ、
組織全体を萎縮させた

調査報告書は、市長が多岐にわたる不適切な言動を「日常的に、かつ継続して」行っていたことを「極めて深刻」とし、職員の尊厳を深く傷つけ、職場環境を悪化させたと総合評価しています。



心理的安全性・士気の低下

率直な意見や正当な進言を控える
傾向が指摘されています。



心身への影響・人材流出への懸念

心身を崩し病気休暇に至った事例や、
早期退職に至った事例も報告されて
います。



行政運営・市民サービスへの 影響も危惧

行政組織の機能低下が、将来の市民
利益の低下につながる懸念も指摘され
ています。

二井くみよの考え

議会では、調査報告書を受け、市長本人に対する2日間の集中質疑が行われました。なお、私の所属会派である国民民主党横浜市会議員団は、これまで山中市長の選挙を支援してきた立場ではありません。今回の判断についても、調査報告書と2日間の議会質疑の内容を踏まえて、山中市長の辞職を求める立場を明確にしています。しかし、市長の辞職がゴールではありません。傷ついた職員に向き合い、なぜ組織として止められなかったのかを検証し、再発防止に向けた制度づくりを進めてまいります。

その後の市長・
市会の動きはこちら

最新情報はブログで
随時お伝えします。

二井くみよ公式ブログ



令和8年

熊本地震

熊本地震により、
多くの方が被災されました。
心よりお見舞いを申し上げます。

募金の受付に
ご協力をお願いします。

- 市役所 ●専用口座（熊本県）
 - 区役所 ●専用口座（日本赤十字社）
- で募金を受け付けています

詳細はこちら



横浜市の
被災地支援について

熊本での支援の
取り組みをご紹介します



応急給水活動の様子

9月は防災月間

Check!

命を守る！防災・減災のための横浜市の補助制度をご紹介します。

感震ブレーカー・家具転倒防止器具の設置を

地震による停電から電力が復旧することで火災が発生するいわゆる「通電火災」防止のためには、大きな揺れで電気を自動的に遮断する感震ブレーカーが必要です。また、タンスや食器棚の転倒によるケガ等を予防するためには、転倒防止器具の設置が有効です。地域によって補助額が異なり、磯子区では全額補助の対象となっている地域もあります、ぜひご検討を！

制度内容・申請方法等はコチラ



感震ブレーカー



家具転倒防止器具

市内初！
滝頭1丁目～3丁目
感震ブレーカーの無料配布
11月まで実施中！

1,000個を配布予定
*詳細は二井くみよ事務所まで
お問い合わせください



木造住宅の耐震性診断・耐震補強を

平成12年5月31日以前に建築確認を得て着工された木造住宅を対象に、無料耐震診断や耐震改修工事費、解体費の補助事業を行っています。大地震による家屋倒壊の不安を解消しませんか？



事業説明や
申請手続きは
コチラ



がけ崩れ・擁壁・ブロック塀倒壊対策

毎年繰り返されるがけ崩れ。被害は周辺の建物にも及び、修復には多大な時間と費用がかかります。また、地震時のブロック塀倒壊は通行人の命を危険にさらす可能性があります。補助金制度を活用して予防的な改善・建設作業を進めてみてはいかがでしょうか？



申請手続き等は
コチラ



がけ・擁壁



ブロック塀

防災ベッド・耐震シェルターで命を守る

住宅の大きかりな耐震改修が難しくても、家の中に「安全な場所」は作れます。補助金を利用して、現在のご自宅の中に命を守る空間を実現しませんか？



申請方法等は
コチラ



二井くみよ プロフィール

- ◆1982年9月6日生まれ ◆千葉大学法政経学部卒業
- ◆国会議員秘書（13年間）～民間会社勤務
- ◆就労移行支援事業所 就労支援員
- ◆行政書士 ◆防災士 ◆横浜市議会議員 2期目
- ◆GREEN×EXPOみどり委員会 ◆基地対策特別委員会（副委員長）
- ◆神奈川県後期高齢者医療広域連合協議会議員
- ◆国民民主党横浜市会議員団 政務調査会長
- ◆磯子消防団第4分団／横浜防災ライセンス・磯子
- ◆神奈川県行政書士会所属・公益社団法人コスモス成年後見サポートセンター会員



市政に優しさとスピードを!!

<HPはこちら>



LINE
公式アカウント



是非ご登録・ご覧ください！

二井くみよ事務所

〒235-0045
横浜市磯子区洋光台 3-17-29
サウスウィンド 101
電話：045-654-4497
FAX：045-330-7799
MAIL: futaikumiyo@gmail.com